



支援センターだより



2011.12 発行 vol.86

私たちの周りの木々も少しずつ色づき始め季節の変化を感じるようになりました。それと同時に気温も低くなり、咳、熱、鼻水など風邪をひかれる方も増えてきているようですが、皆様は如何お過ごしでしょうか。



子どもがほほ笑んだら、
心を開いてください

子どもが話したら
心の耳で聞いて下さい

子どもが動いたら、
全身で受け止めてください

子どものそばにいてあげなさい
そして微笑みかけなさい
そうすれば

子どもも、あなたに
ほほえみをかえしてくれる

世界中の子どもそばにいてあげなさい
そして微笑みかけなさい
そうすれば

世界中の子どもたちが
ほほえみをかえしてくれる

ドロシー・ロー・ノルト
「子どもが育つ魔法のことば」より

今年もあと残すところ早いもので1ヶ月半になりました。今年もいろいろな事がありました。東日本大震災、放射線問題など、まだまだ復興までは時間がかかりそうです。被災された方々は大変な思いをしていらっしゃる事と思います。また、子ども達を取りまく中でもいろいろな問題が起こっています。一人の子どもが健康に、健やかに育っていくのがいかに大変な世の中になったのかと日々感じています。

お正月の話をするのはちょっと早いですが、年末、お正月はおじいさん、おばあさん、いつも忙しいお父さん、お母さん達が顔を合わせ、ちょっと気が抜ける時かもしれませんね。子どもともゆっくり付き合っただけの時間が持てるかもしれません。そんな時、日々気づかなかった成長した子どもの姿に驚かれる事もあると思います。日頃忙しい方も、あっちこっち出かけるだけでなく、ご家族との時間をゆっくり楽しめるといいですね。

一年間、子ども家庭支援センターはいろいろな関係機関、地域の方々にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。来年も、子ども、子育て中の親御さんを支援していく子ども家庭支援センターでありたいと思います。 よろしくお祈りします。

武井まさ子

